

教育研究データ			
1. 氏名	田村 進		
2. 生年月	1969年8月		
3. 取得学位	博士（教育学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2015年4月	① iPad を活用して、授業中の学生の活動状況等の把握に努めている。	
	2016年9月	② 事前・事後学修として実施した内容を、Microsoft Teams を用いて提出させている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
① 保健体育科・スポーツ教育重要用語 300 の基礎知識	共著	1999年 8月	明治図書
② 心理学への扉—心の専門家へのファーストステップ—	共著	2006年 5月	北大路書房
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号, 頁
① Relationship between the Skill Level and <i>Metsuke</i> in Kendo Players	共著	2010年 12月	『 <i>The ICHPER・SD Journal of Research</i> 』第2巻第2号, 1-8
② Study on <i>Metsuke</i> by Kendo Players with Different Skill Levels	共著	2013年 12月	『 <i>The ICHPER・SD Journal of Research</i> 』第5巻第2号, 45-55
③ 剣道選手の熟練度と「遠山の目付け」の関係の検討	共著	2015年 3月	『広島文教女子大学心理学研究』第1巻第2号, 59-66
④ バスケットボール選手への注意集中の意識づけがフリースローパフォーマンスに与える影響	共著	2016年 9月	『広島文教女子大学心理学研究』第3巻第1号, 47-58
⑤ Numbers of information-processing stages and cues for	共著	2021年 10月	『対人コミュニケーション研究』第8巻, 1-13

determination in Kendo players with different skill levels		
(3) 研究・作品発表	発表の年月	発表学会等
① 大学生の運動意図・行動に関する促進・阻害要因の検討	2024年3月	第25回日本健康支援学会年次学術大会
②		
(4) 所属学会		
① 日本体育・スポーツ・健康学会		
② 日本スポーツ心理学会		
③ 日本コーチング学会		
④ 日本発育発達学会		
⑤ 日本体育測定評価学会		